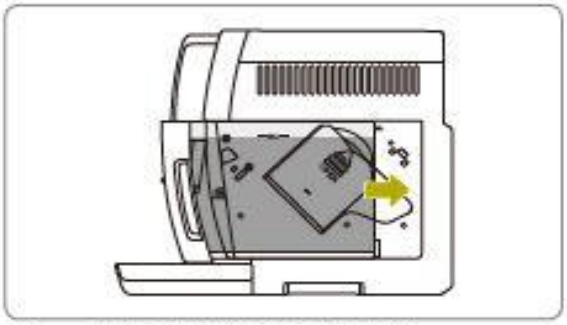
＊長期間未使用のマシンや、凍結防止による水抜きを行ったマシンは
ご使用前に空気抜きを行って下さい。

デロンギ・ジャパン株式会社　テクニカルセンター

空気抜き

1 水タンクの MAX の目盛まで水を入れ、ふたをする

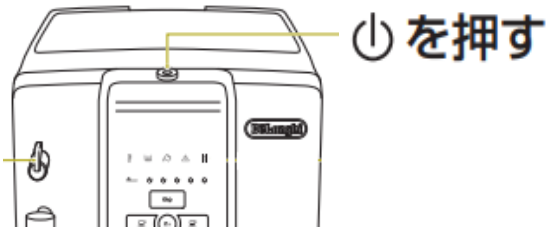
2 水タンクを本体にセットする



※しっかり奥まで差し込んでください。
※水タンクを破損させないように、取り扱いに注意してください。水漏れや動作不良の原因になります。

3 電源プラグをコンセントに差し込み、本体背面の主電源スイッチを入れる

※正面の電源ボタンもONにする。



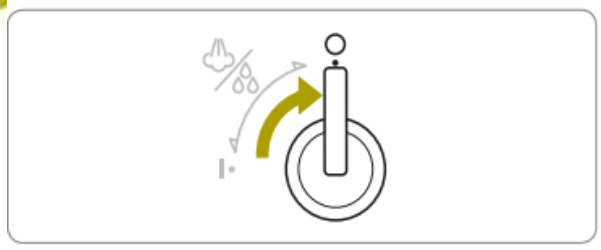
空気が混入しているため、自動内部洗浄のお湯が出ず、内部より「ブーッブーッ」という異音がする場合がありますが故障ではありません。
続けて、給湯を行ってください。

4 フロッサーの下に容量 100mL 以上のカップを置く

❶フロッサーの下にカップを置き、スチームノブを「I」の位置まで回す
フロッサーからお湯が出ます。

※水を吸い上げるときに大きな音がします。
線を描くように途切れなくお湯が出るようになりましたら、空気が抜けています。

5 スチームノブを「O」の位置まで戻す



以上で空気抜きは終了です。
ホッパーに豆を入れて抽出をおためしください。

1度の空気抜き作業でお湯が出ない場合は、お手数ですが、スチームノブを「I」にしなおして、お湯がでるまで繰り返し実施頂きますようお願い致します。